

日商簿記2級に“とおる”テキスト商業簿記(2017年3月30日 初版 第1刷)

弊社の書籍をご利用いただき、有難うございます。

訂正が出ないようにと努力しておりますが以下の通り、誤りが判明致しました。

お手数をおかけして申し訳ございませんが訂正の上、ご利用下さい。

なお、弊社HP【「ネットスクール」検索→「読者の方へ」】にて訂正資料等の最新情報を閲覧・ダウンロードできますので、ご利用下さいませようお願いいたします。

2021.09.24

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
0-3	例1-1 総勘定元帳 売上の1行目	借方欄への記入 2,500	借方欄ではなく、貸方欄へ「 2,500 」を記入する	2017.08.09
3-11	Try it 例題の解答	(借)受取手形 102,000 (貸)受取手形 102,000 受取利息 2,000	(借)受取手形 102,000 (貸)受取手形 100,000 受取利息 2,000	2017.04.13
4-33	側注 04) 4行目	(固定資産 圧縮損)が～	(固定資産 圧縮損)が～	2017.08.09
8-4	Section2 株式の発行 はじめに 3行目	その名残りで今でも「 資本金 の1/2は資本金としなくてもよい」～	その名残りで今でも「 払込金額 の1/2は資本金としなくてもよい」～	2017.08.09
8-16	Section4 剰余金の配当 5 翌決算時の処理 繰越利益剰余金勘定の借方	未払配当金: 600,000 利益準備金: 60,000 任意積立金: 30,000 次期繰越 2,010,000	未払配当金: 1,200,000 利益準備金: 90,000 任意積立金: 30,000 次期繰越 1,380,000	2021.09.24
9-7	Try it 例題の解答 (3) 03)の計算式	$¥320,000 - (¥200,000 - ¥3,000) = ¥117,000$	$¥320,000 - (¥200,000 + ¥3,000) = ¥117,000$	2017.08.09
14-18	Section4 親会社と子会社の取引 1 例4-1 連結修正仕訳	(借) 借入金 ⁰¹⁾ 100 (貸) 貸付金 ⁰¹⁾ 120	(借) 借入金 ⁰¹⁾ 100 (貸) 貸付金 ⁰¹⁾ 100	2017.09.19
14-20	Section4 親会社と子会社の取引 3 子会社の配当の消去 側注 02)3行目	～繰越利益剰余金の 減少 は具体的な項目で示すことがルール～	～繰越利益剰余金の 変動 は具体的な項目で示すことがルール～	2018.05.21